

貸借対照表

(平成19年3月31日現在)

東京都北区神谷1丁目15番12号

株式会社 好好飲茶

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	201,684	流動負債	60,856
現金及び預金	41,189	買掛金	29,412
受取手形	6,678	未払金	18,549
売掛金	86,517	未払法人税等	1,845
商品	61,465	未払消費税等	4,000
貯蔵品	5,854	未払事業所税	615
未収入金	176	未払費用	2,799
前払費用	644	預り金	690
その他	78	賞与引当金	2,943
貸倒引当金	920		
固定資産	1,778	固定負債	1,897
(有形固定資産)	843	退職給付引当金	1,897
機械装置	546		
車両運搬具	248		
工具器具備品	47	負債合計	62,753
(無形固定資産)	530		
電話加入権	450	(純資産の部)	
商標権	80	株主資本	140,709
(投資その他の資産)	403	資本金	10,000
出資金	50	利益剰余金	130,709
長期前払費用	353	利益準備金	1,500
		その他利益剰余金	129,209
		別途積立金	115,000
		繰越利益剰余金	14,209
		(うち当期純利益)	7,140
		純資産合計	140,709
資産合計	203,463	負債及び純資産合計	203,463

個 別 注 記 表

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

該当事項ありません。

(2) たな卸資産の評価基準及び評価方法

総平均法による原価法

(3) 固定資産の減価償却の方法

① 有形固定資産……………定 率 法

② 無形固定資産……………定 額 法

(4) 引当金の計上基準

① 賞与引当金……………従業員に対して支給する賞与の支出に備えるため、支給見込額に基づき計上しております。

② 退職給付引当金……………従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき計上しております。

なお、数理計算上の差異については、その発生時の従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数（10年）による定額法により、それぞれ発生翌期から費用処理しております。

(5) その他計算書類作成のための基本となる重要な事項

① リース取引の処理方法……………リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

② 消費税等の会計処理……………消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式を採用しております。

(6) 重要な会計方針の変更

① 貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準等

当事業年度から「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準」（企業会計基準委員会 平成17年12月9日 企業会計基準第5号）および「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準等の適用指針」（企業会計基準委員会 平成17年12月9日 企業会計基準適用指針第8号）を適用しております。これによる損益に与える影響はありません。

なお、従来の「資本の部」の合計に相当する金額は140,709千円であります。

2. 貸借対照表に関する注記

(1) 有形固定資産の減価償却累計額

8,025千円

(2) 関係会社に対する金銭債権および金銭債務

短期金銭債権

70千円

短期金銭債務

2,629千円

合計

2,700千円

3. 1株当たり情報に関する注記

(1) 1株当たり純資産額 703,547円40銭

(2) 1株当たり当期純利益 35,704円00銭

(注) 1株当たり当期純利益の算定上の基礎

損益計算書上の当期純利益	7,140千円
普通株主に帰属しない金額	—千円
普通株式に係る当期純利益	7,140千円
普通株式の期中平均株式数	200株

4. 重要な後発事象に関する注記

該当事項はありません。